# 東温市の財政状況

住民基本台帳
（H25.3.31現在）
人口　34,252人
世帯数　14,338世帯

## 24年度の収入と支出

平成24年度の東温市の一般会計決算は、収入が141億5191万円（前年度比4億974万円、2.8%減）、支出が132億7652万円（前年度比5億611万円、3.7%減）となりました。減少の主な要因は、中学校改築事業や中央公民館耐震補強大規模改造事業の完了などによるものです。

一般会計に特別会計と企業会計を合わせた支出の総額は236億8149万円で、前年度と比較すると1億3178万円、0.6%の増加となりました。その主な要因は、国民健康保険・介護保険特別会計の保険給付費の増加や上水道事業費の増加などによるものです。

福祉や環境、ごみ処理、道路や公園整備、教育など市が行う行政サービスの殆んどの事業の経理を行う会計を一般会計といいます。

このほかに国民健康保険や介護保険、下水道など特定の収入があり一般会計と区分して経理を行う特別会計（7会計）と独立採算制を原則とする事業の経理を行う企業会計（水道事業）があります。

一般会計の収入では全国のどの市町村に住んでも一定水準の行政サービスが受けられるよう、国から交付される地方交付税が約43億6千万円で全収入の31%、次いで市民の税金が約43億1千万円で全収入の27%を占めています。

保険や介護保険、下水道など特定の収入があり一般会計と区分して経理を行う特別会計（7会計）と独立採算制を原則とする事業の経理を行う企業会計（水道事業）があります。

一般会計の収入では全国のどの市町村に住んでも一定水準の行政サービスが受けられるよう、国から交付される地方交付税が約43億6千万円で全収入の31%、次いで市民の税金が約43億1千万円で全収入の27%を占めています。

このほかに国民健康保険、下水道など特定の収入があり一般会計と区分して経理を行う特別会計（7会計）と独立採算制を原則とする事業の経理を行う企業会計（水道事業）があります。

一般会計の収入では全国のどの市町村に住んでも一定水準の行政サービスが受けられるよう、国から交付される地方交付税が約43億6千万円で全収入の31%、次いで市民の税金が約43億1千万円で全収入の27%を占めています。

保険や介護